

令和6年度 北九州市立高見小学校 学校経営方針

＜校訓＞ しんたいきょうけん 身体強健(たくましく) さいきかんぱつ 才氣煥発(かしこく) じょうそうゆたか 情操豊か(みんなやさしく)

＜学校教育目標＞ たくましい体と豊かな心を持ち、確かな学力をそなえた子どもの育成

＜めざす学校像＞

『信頼される学校』

- 一人一人が生き生きと輝き、礼儀正しい学校
- 意欲的に学ぶ環境が整備された、創造的な学校
- 家庭や地域と連携した心なごむ学校

～チームたかみ～

＜めざす子ども像＞

① たくましく

元気よく遊び、喜んで運動に挑戦する子ども

② かしこく

自分の思いや考えをもち、ともに学び合う子ども

③ みんなやさしく

思いやりがあり、友達と仲よく認め合える子ども

＜めざす教師像＞

『信頼される教師』

- 豊かな人間性とあたたかな愛情をもった教師
- 自己研鑽に努め、学び続ける教師
- 組織的に活動し、心身ともに健康な教師

～組織力の高い職員集団を目指して～

＜本年度の重点＞ 安全・安心で、充実した教育活動による自律した子供の育成

1. 豊かな心を育む

- ① 人権意識の向上:小中一貫教育による好ましい人間関係づくり、思いやりの心の育成、道徳科の授業の充実
- ② 自己有用感の育成:様々な体験活動、異学年や異校種との交流
☆「あいさつ」「黙働」の推進

2. 確かな学力の向上を図る

- ① すべての子どもが「わかる」「できる」喜びを味わうことができる授業づくり
- ② 子ども一人一人への教師の温かな関わり(価値付け・共感・励まし・称賛・期待等)による自律した学びの実現
- ③ 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善(ICTの効果的な活用)
- ④ 「わかる授業」づくり5つのポイントの徹底
- ⑤ 「話す力」「書く力」の育成

3. すこやかな体を育む

- ④ 「体育好き・運動好きな子」の育成
- ⑤ 運動量豊富な子どもの育成

4. 一人一人の教育的ニーズに応える

特別支援教育の推進

- ① 特性等の情報共有:全職員で共通理解、支援・指導の充実、家庭との連携
- ② 特別支援学級における指導の充実、通常学級との連携・啓発
- ③ 研修による職員の対応力向上

5. 積極的な生徒指導

- ① 基本的生活習慣の定着:自己管理、ルール of の徹底
- ② 組織的な対応:危機管理の「さ・し・す・せ・そ」、一人で抱え込まない、報告・連絡・相談の徹底、一つ上の対応を、保護者・地域と連携した安全教育
- ③ いじめの早期発見・解決、連続欠席時の家庭訪問、関係機関との連携

6. 教育公務員としての使命感と自覚

- ① 綱紀肅正:不祥事防止の徹底(体罰・不適切な言動・飲酒運転・ハラスメント・情報漏洩等)、来校者や電話への丁寧な対応
- ② 自己研鑽:教育公務員の自覚、校内外の研修による指導力・対応力の向上及び人権感覚の醸成
- ③ 業務改善:日々の業務の効率化、定時退校日等によるワーク・ライフ・バランスの実現

7. 保護者・地域との連携

- ① 学校からの情報発信:学校・学年・学級通信、ホームページ等の活用
- ② 保護者との連携:普段からの積極的な連絡(連絡帳より電話、電話より家庭訪問)
- ③ 地域の学校・園との連携:児童生徒・教職員の交流の促進